

平成23年度 まちづくりパワー支援事業の結果

平成19年度からスタートした「まちづくりパワー支援事業補助金」は地域の活性化に向けて地域住民が「自ら考え、自ら実践する」まちづくり活動を支援する制度で、各自治区の「まちづくり協議会」において審査・採択され、下記の事業が行われた結果です。

	事業名	団体名	事業内容	補助金交付決定額 (円)
北見自治区	行方不明になった認知症者の捜索事業	行方不明から安全に戻れることを願う会	認知症者の行方不明事案について、家族の気持ちと同じ立場になって捜索活動にあたり、福祉の増進と安心・安全な地域づくりを推進する。初年度の活動として北光周辺エリアを中心に捜索を行ったほか、フォーラム・研修会を実施し認知症に対する理解を深めた。【会員数95人、捜索出動12回】	295,000
	高栄東町防犯パトロール事業	高栄東町防犯パトロール勝手にやる会	1,200世帯を有する高栄東町地域小中学校の登校時パトロール、地域巡回、高齢者への声かけ訪問を行い、子どもと高齢者の交通安全と防犯活動を通して安全・安心なまちづくりを推進した。	133,000
	開拓の魂受け継ぐ神楽のまち北見	北見池川神楽保存会	お神楽教室、出前体験教室の開催、高知保存会を招いての講習会を行ったほか、各種イベントでの発表により市民に対する池川神楽の郷土芸能としての認知度を向上させ、郷土愛を高めることにつながった。【参加者：延べ140人】	528,000
	平常時における啓発活動及び災害時活動資材の整備事業	北見市災害ボランティアの会	北見市では防災に関する危機意識が比較的に薄いため、各種イベントで防災展を開催、啓発用のぼり旗を設置したほか、活動用帽子・ベストをそろえ、各種災害に対する備え、防災意識の高揚に貢献した。また、東日本大震災において支援物資を届けた。	536,000
	タグ・ラグビー講習会・大会参加支援事業	スピリッツ・オブ・オホーツクジュニア	北見市内小学校やトレーニングセンター等で5回のタグラグビー教室を開催し、普及活動及び指導者育成を行うことで、ラグビー競技人口の拡大等を通じて青少年の健全育成を図った。【参加者：延べ235人】	275,000
	第3回北見ハーフマラソン	北見ハーフマラソン実行委員会	過去最多の参加者とボランティアスタッフが集まり、市民マラソン事業実施に多くの市民が関わることによる「地域環境づくり」、「ひとづくり」を目的とし、市民主導のまちづくりを目指した。また、東日本大震災の復興支援のための義援金を送った。【参加者数：1,751人】	809,000
	住民参加型による公園引当地の有効活用へのPR推進事業	みんなでつくる公園推進協議会	ホームページやDVD、パンフレットを作成して公園づくり事業を周知し、地域住民の自主的な公園づくりへの参加と完成後の積極的な管理運営を推進した。3回のワークショップで平成24年度小規模公園整備事業として「スカイ三輪町内会」を推薦した。また、23年度事業として「無加川なかよし公園」が完成した。	432,000
	「オホーツク北見塩やきそば」のプロモーション力の強化と地域活性化事業	オホーツク北見塩やきそば推進協議会	「第6回B-1グランプリIN姫路」でのオホーツク北見塩やきそばの上位入賞を目標として応援団の結成、人材の育成強化を行った。目標達成は果たせなかったが、「食のまち北見」の知名度を全国に広め、産業の振興、観光力の向上によって地域経済の活性化に貢献した。	891,000
	食を通じた親子カアップ事業	NPO法人チャイルドサポートみんと	置戸町から講師を招き、食育に関する料理教室と研修会を実施することで、食を通じて家族の関わりを深め、子どもの健やかな心と体の発達を促すことにつながった。【参加親子：7組】	101,000
北見自治区計 9事業			4,000,000	
端野自治区	端中花いっぱい事業	端中ゆめみ隊	旧端野中学校校舎のツツンを新校舎に移植することにより、新校舎の環境美化が進められ、移植事業により、地域と学校との交流が図られた。【参加者数：40人】	217,000
	花そよぐ道づくり事業	花咲おじさんの会	新設道路脇の未利用地に様々な色のひまわり、コスモスを市民の力で植え、地域の環境整備を図るとともに、住民相互の交流を推進することができた。【参加者数：延べ80人】	83,000
	端野の史実紹介事業	ふるさとの歴史を語る会	端野自治区の史実を資料としてまとめ、地域住民をはじめ多くの人に紹介し、地域の歴史への理解を深めることができた。【325部印刷】	376,000
	手作り味噌を体験しよう事業	「のんこちゃん」食育倶楽部	子どもと大人を対象に地元で採れた農産物を使用し、味噌作りを体験した。食べ物への愛着と大切さなど食を通して情操教育の向上を図ることができた。【参加者数：63人】	155,000
	まちづくりはひとづくり 人と人を繋ぐ講演会事業	まちづくり応援隊	一人ひとりが元気で他を思い合えることで、より住みよいまちを作るために講演会を開催し、「頼まれ事は試され事」をキーワードに地域のコミュニティー活動が盛んになった。【参加者数：200人】	334,000
	たんの住みよいまちづくり事業	e-tanno会	公園等の木製遊具や東屋、木製看板などの防腐塗装の施行、木製ベンチの作成設置により、快適な住環境が整備することができた。避難所となる端野中学校で救命講習を実施し、学校と地域住民が緊密につながり、地域防災力が向上された。【参加者数：延べ40人】	334,000
端野自治区計 6事業			1,499,000	
常呂自治区	常呂森林公園に桜を植えよう事業	ところ街づくり実行委員会	住民の憩いの場である常呂森林公園で桜の植樹会を開催。森林公園の魅力アップと、住民自らが植樹を行うことで、郷土愛の深まりと協働意識の向上を図ることができた。【参加者数：41人】	980,000
	ところ食育交流事業	JAところ青年部 食育部会	管理栄養士を講師に常呂産食材を活用した料理交流会を2回開催、常呂の産業（農業・漁業）と地元食材の安心・安全を伝えるとともに、農業青年と参加女性との交流が図られた。また、JAところ収穫祭では料理交流会の試食品を提供し、地元産食材のPRを図った。【料理交流会参加者数：44人】	337,879
常呂自治区計 2事業			1,317,879	
留辺蘂自治区	親子ひろば、本づくり事業	みらい22	科学実験でふしぎな世界を体験する親子ひろばと世界に一冊の布絵本づくりやマリン楽器の生演奏による音楽会を開催し、手づくりの良さにふれるなど心豊かな時間をつくり、親子のふれあいを図った。【参加者：親子ひろば 50人、親子絵本づくり 20人、絵本づくり・タペストリー 30人、音楽会 108人】	575,000
	滝の湯蛭祭り事業	滝の湯蛭祭り会	蛭を通じて地域の環境保全活動を推進したほか、蛭祭りにより、小さな子どもから高齢者まで多くの人々にホテルと滝の湯地区の魅力を広め、地域の活性化に貢献した。【参加者：（祭り期間38日間）延べ2,500人】	480,000
	『牛乳ができるまで』事業	留辺蘂町食育青年部	餌の生産から搾乳風景、牛乳の製造工程までを収めたDVDを作成し、小学生とその保護者を対象に、そのDVDによる学習会とアイス作り体験を実施して、安全・安心に配慮した生乳生産・牛乳製造、食と命についての理解と牛乳・乳製品への興味や地域農業への関心を高めた。【参加者：親子約70人】	400,000
	留辺蘂自治区計 3事業			1,455,000
合計				8,271,879